

レッジョ・エミリア・アプローチ

ボーダークロッシング展

— 行き来する、その先へ —

子どもと自然とデジタル

イタリア文化会館

2025年1月18日(土) - 2月1日(土)

会場: イタリア文化会館1階エキシビジョンホール 共催: イタリア文化会館

ポーラ青山ビルディング

2025年2月7日(金) - 2月12日(水)

会場: ポーラ青山ビルディング地下1階P.O.南青山ホール 協力: 株式会社ビーオーリアルエステート

全体会期: 2025年1月18日(土) - 2025年4月1日(火)

全体主催: JIREA (Japan Institute for Reggio Emilia Alliance)

全体協力: CEDEP (東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター)

監修: Reggio Children



「子どもと自然とデジタル」をテーマとしたアトリエ併設型の国際展覧会

ボーダークロッシングス展

—行き来する、その先へ—

全体会期：2025年1月18日(土)～2025年4月1日(火) 全体主催：JIREA (Japan Institute for Reggio Emilia Alliance) 全体協力：CEDEP (東京大学大学院教育学研究科附属 発達教育実践政策学センター)
監修：Reggio Children 巡回展情報の詳細及び最新情報はJIREAホームページ、Instagramをご確認ください。

- 東京・九段下会場** 会期：2025年1月18日(土)～2月1日(土)・日曜日は休館 会場：イタリア文化会館1階エキシビジョンホール
開室時間：平日 10:30～17:30(最終入場:17:00) / 土曜日 12:30～19:30(最終入場:19:00) 入場料：無料 *1月18日はイベント開催のため、17:30に閉室します。*土曜日は混雑緩和のため休館日整理券のご用意があります。
- 東京・南青山会場** 会期：2025年2月7日(金)～2月12日(水) 会場：ポーラ青山ビルディング地下1階 P.O.南青山ホール 開室時間：2月7日(金)、8日(土)、11日(火) 9:30～17:30(最終入場:17:00)
2月9日(日)、10日(月)、12日(水) : 10:00～19:00(最終入場:18:30) 入場料：一般 1,000円 中学生・高校生 500円 小学生・未就学児 無料 *2月10日(月)はChildren's DAYとして団体予約制
- 石川・加賀市会場** 会期：2025年3月1日(土)～3月9日(日) 会場：加賀市山代スマートパーク 共催：加賀市 入場料：無料
- 長野・軽井沢会場** 会期：2025年3月18日(火)～4月1日(火) 会場：EtonHouse International School Karuizawa 共催：EtonHouse International School Karuizawa
入場料：一般 1,000円 中学生・高校生 500円 小学生・未就学児 無料

現代の子どもたちはデジタルネイティブとも呼ばれ、生まれたときからさまざまなデジタル機器に囲まれて育ちます。一方、日本の保育・教育現場でもデジタルを活用した教育環境づくりは少しずつ広がりを見せているものの、子どもたちの「表現のツール」としてのデジタルの可能性に着目した事例は未だ少ない状況です。

レッジョ・エミリアでは古くは1980年代から、当時最先端だったパーソナルコンピュータを含むデジタル機器を子どもの探究的な学びを深め、創造性を育むためツールとして日常的に取り入れた、豊かな教育環境づくりと実践が行われています。

「自然とデジタル」。一見すると相容れないテーマのようですが、自然をテクノロジーという「手段」(=人間の機能を拡張するツール)を通してリサーチすると、予期せぬ可視性、独創的な推測、まったく新しい文脈が生み出されます。

デジタルとアナログ、現実と空想、過去-現在-未来(時空)、様々なBorder(境界)を伸びやかに行き来し、つながる、子どもたちの思考や創造的な学びのプロセス、そこから生まれる「デジタル詩」(子どもたちの表現、100の言葉)を、ぜひお楽しみください。

北イタリア発祥の創造的な思考を育む教育「レッジョ・エミリア・アプローチ」。1990年代にアメリカ版ニューズウィーク誌に「世界で最も先進的な幼児教育」として取り上げられたことを発端に高く評価され、近年、「子どもたちの探究的な学び」の視点からもより一層の注目を集めています。本展はこれまでにイタリア本国での展示のほか、2012年のニューヨーク近代美術館(MOMA)での公開をはじめ、世界7カ国19の都市で巡回展が開催され、日本では今回が初公開となります。

豊かな保育実践を豊富な写真・動画資料とともに紹介、現地の保育現場から生まれたワーキングノートブックの公開



レッジョ・エミリアの乳児保育園、幼児学校で、子どもたちが、デジタルをツールとして活用しながら自分たちと自然の関係性について探究した教育実践事例を、豊富な展示資料と共に紹介しています。

大人も子どもも五感を解放して、新たな問いと出会うアトリエ環境



新しいアイデアを生み出し、創造性を刺激するアナログ、デジタルツール、多様な素材との「出会いと対話」の場所としてデザインされたアトリエを再現。自然物のデジタルランドスケープからインスパイアされ、つづきを創造する“描く”空間、三次元デジタル空間の中で、実感覚とバーチャル感覚の間に生まれる新たな関係性を探索できる空間など、「自然とデジタル」をテーマに、私たちの感性にはたらきかけるアトリエの環境を体験いただけます。

*写真はイタリア開催時(日本開催での実際のアトリエ環境とは異なります)

関連プログラム(東京会期) *関連プログラムの詳細・お申込方法はJIREAホームページ、Instagramをご確認ください。

レッジョ・チルドレン講師によるアトリエワークショップ

開催日程：2025年1月17日(金) 14:00～17:30
会場：イタリア文化会館1階エキシビジョンホール
講師：Maddalena Tedeschi (バダゴジスタ)、
Marco Spaggiari (アトリエスタ)
参加費：18,000円(先着限定)

オープニングシンポジウム

開催日程：2025年1月18日(土) 17:30～20:00
会場：イタリア文化会館地下1階ホール
登壇者：Maddalena Tedeschi、Marco Spaggiari(レッジョ・チルドレン)、
秋田喜代美(JIREAボードメンバー、学習院大学教授/東京大学名誉教授) 他
参加費：一般2,500円 JIREA会員1,500円



Maddalena Tedeschi



Marco Spaggiari

トークイベント (南青山会場 特別企画)

様々な表現分野の境界を行き来しながら、新たな表現領域を耕し、活躍されているプロフェッショナル(表現者)がゲストとして登壇します。
tupera tupera(クリエイティブユニット) 2月7日(金) 18:30～20:00 / 片岡千之助(歌舞伎役者・俳優) 2月8日(土) 18:30～20:00 / 津川恵理(建築家) 2月11日(火) 18:30～20:00
会場：ポーラ青山ビルディング地下1階P.O.南青山ホール 参加費：各回2,000円(定員30名、後日期間限定アーカイブ配信有)

